

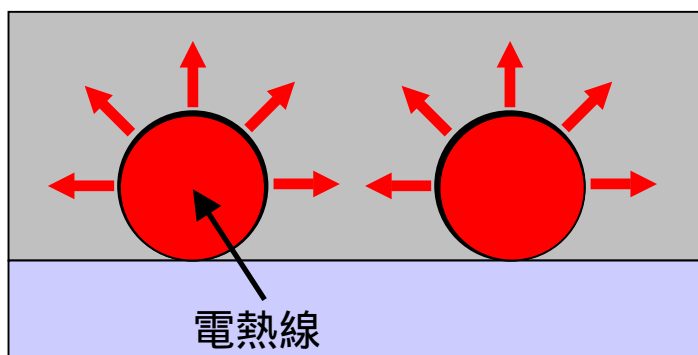
遠赤外線を用いた歩道融雪施設による電気料金の縮減

工事名：橋本二丁目歩道融雪施設設置工事

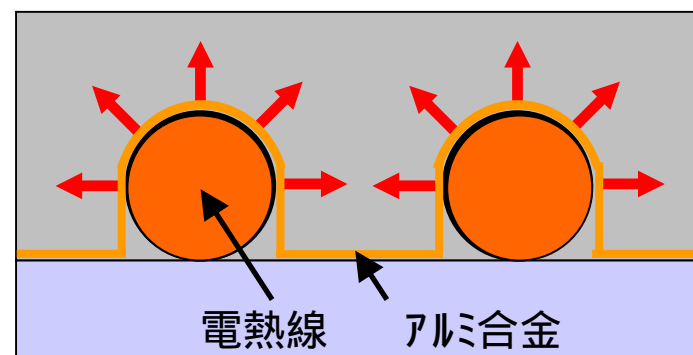
概要：（従来）（新）
「電熱線方式」 「遠赤外線方式」を活用。（NETIS登録技術）

効果：

- 従来が発熱電線に加え、アルミ合金メッシュを布設し加温されるアルミ合金から放射される赤外線エネルギーが融雪効果をもたらすため、赤外線のエネルギー分だけ電力消費量を抑えることが可能となった。
- 電熱線方式 $250\text{W}/\text{m}^2$ - 遠赤外線方式 $200\text{W}/\text{m}^2 = 50\text{W}/\text{m}^2$ 消費電力縮減
- 電気料金が1シーズン（800時間・ $2,456\text{m}^2$ ）で1,400千円縮減（20%縮減）



〔電熱線方式・ $250\text{W}/\text{m}^2$ 〕



〔遠赤外線方式・ $200\text{W}/\text{m}^2$ 〕